

From Ibigawa S A B O

平成27年度 優良工事等表彰式

平成26年度に完成した工事や業務のうち、優秀な成績や困難の克服、安全な施工など、顕著な業績をあげられた企業や技術者に対する局長表彰が7月16日に、事務所長表彰が22日に行われました。

- 局長表彰**
- 平成26年度 越美山系地谷第2砂防堰堤工事【西建産業(株)】
 - 平成26年度 越美山系根尾川流木対策工事【田中建設工業(株)】
 - 平成26年度 越美山系深層崩壊警戒避難区域検討業務【(-財)砂防フロンティア整備推進機構・アジア航測(株)設計共同体】
- 事務所長表彰**
- 平成25年度 越美山系越波谷第3砂防堰堤資材運搬道路工事【(株)所組 監理技術者】
 - 平成26年度 越美山系砂防施設概略設計業務【(株)エイト日本技術開発 中部支社 管理技術者】
- 優良工事の施工に特に貢献した協力会社及び専任技術者



優良工事・安全工事・優良業務で表彰された皆さん

きめ細やかな事前対策で手戻りない施工

優良工事施工者 西建産業(株)

揖斐川町坂内坂本(さかうちさかもと)地先の地谷(ちたに)において土石流流出抑制を目的に砂防堰堤(H=14.5m)を設置する1期工事で、平成27年1月に完成しました。

平成24年9月に土石流が発生した危険な溪流での工事でしたが、出水時のきめ細やかな事前対策により、手戻りなく施工がなされました。また、施工管理、出来映えも非常に良く、地域への毎月の工事便り、現場見学会など開かれた施工が評価され、優良工事(成績優秀)として局長より表彰されました。



完成写真(地谷第2砂防堰堤)

作業員の不安やストレスを軽減

安全工事施工者 田中建設工業(株)

本県市根尾西板屋地先の上葛谷(かみくずたに)砂防堰堤で、既設堰堤を補強し流木対策施設を設置する工事、平成27年3月に完成しました。

本工事は、コンクリート打設や流木対策施設の設置が、目視できない危険なクレーン作業となるため、無線カメラ・モニター、同時通話型トランシーバー等を活用して、作業員の不安・ストレスを軽減しました。

安全に対する非常に優れた取り組みが評価され、安全工事として局長より表彰されました。



完成写真(上葛谷砂防堰堤)

情報収集による二次災害防止

当現場は全国的にも降雨量が多く、事業着手直近にも土石流が発生した危険溪流です。土石流の発生を防ぐことは出来ませんが、ハザードアイを設置し、降雨量等をリアルタイムに把握して地域住民の皆様へ周知、豪雨時の事前対策を行うことによって、無事故で竣工を迎えることが出来ました。一重に地域住民の皆様をはじめ、工事関係者のご理解、ご協力があったことに感謝いたします。



監理技術者
大郷 和之さん

クレーンカメラを用いて安全かつ作業効率向上を実現

生コン打設(クレーン作業)に於いて、クレーンカメラ等取り入れたことにより、ヒューマンエラーの防止及び作業効率の向上を達成できました。またハード面に対するコストも、色々アイデアを出していった結果、大幅に縮減できました。これからも現場に即した安全対策を考え、災害ゼロを継続したいと思います。

地元の皆様や工事関係者のご協力に感謝するところです。



監理技術者
山口 タクルさん

地域防災力向上に貢献

**優良業務 (一財)砂防フロンティア整備推進機構
アジア航測(株)設計共同体**

本業務は、越美山系砂防事務所管内において、警戒避難範囲図(ハザードマップ)作成のための影響範囲及び警戒避難対策を検討する業務です。業務の実施においては、河道閉塞の形成条件や決壊流量の推定方法を踏まえた被害想定手法を検討し、河道閉塞決壊時被災評価ツールの作成、DIG形式の訓練を実施する際のマニュアル作成を行いました。

地域住民の防災力向上に貢献されたことが評価され、優良業務(成績優秀)として局長より表彰されました。

密接な連携により両者の強みを活かす

本業務の実施に当たり、両者の密接な連携により、両社の強みが設計共同体として機能したことが、今回の受賞に繋がったと認識しています。地域の安全確保に今回の成果が少しでもお役に立てれば幸いです。

正月明けの雪の中での、現地聞き取りで出会った土砂災害経験者のお言葉は、今も脳裏に焼き付いています。越美山系砂防事務所管内の地域が、今後も活気に満ち、かつ安全でありますことを心よりお祈りしています。ありがとうございます。



管理技術者
牧野 裕至さん

新たな視点で事業実施箇所を抽出

**優良業務技術者 (株)エイト日本技術開発 中部支社
竹本 大昭さん**

本業務は、越美山系砂防事務所管内における既往の施設整備計画を元に、近年検討されている調査・設計成果を踏まえ、施設整備優先度の更新並びに整備優先度の高い砂防設備について概略設計を実施する業務です。

土砂災害警戒区域に着目し、また現地状況を的確に把握した上で、より重要な事業実施箇所を抽出しました。加えて、共有地の存在及び工事用・管理用道路のルート等を多面的に検討し、実現可能性の高い砂防施設の概略設計を行いました。

発注者の満足できる成果を取り纏めた事が評価され、優良業務技術者(成績優秀)として事務局長より表彰されました。

実施体制の充実・確実な現地状況の把握

本業務では、全国的に土砂災害防止法の必要性が再認識される中、土砂災害警戒区域等に着目して実現性の高い事業箇所を抽出しました。

土砂災害警戒区域等が公表された多くの溪流で、現地状況を確実に把握する必要がありましたが、若手技術者を含む充実した実施体制により、積雪期までに現地調査を完了することができました。

今後も越美砂防事業の推進に協力できるように頑張っていきます。



管理技術者
竹本 大昭さん

交通事故防止に積極的に取り組み

優良工事技術者 (株)所組 増元 隆さん

本県市根尾越波(ねおおっぱ)地先の越波谷第3砂防堰堤に、土砂流出対策を目的に流木対策施設の設置及び管理用道路を設置する工事で、平成26年12月に完成しました。

本工事は、急峻で狭隘な林道を使用した土砂運搬において、先導車を配置した車両の運行を行うなど、一般交通・他工事との交通事故防止に積極的に取り組みました。その結果、品質を落とすことなく安全な施工がなされ、優良工事技術者(困難克服)として事務局長より表彰されました。



完成写真
(越波谷第3砂防堰堤管理用道路)

ノークレームで事故「ゼロ」を実現

市街地と比べ交通量は少なく第三者の視点も少ないが、たとえ1件のクレームであっても重大さは同等で、クレームの発生を抑えることが災害を防止すると考え施工しました。

土砂運搬は、すれ違い可能な箇所へ先導車が先行し、対向車両の待機をお願いすることで、出会い頭事故、クレームを抑制でき、また、運搬車両のノンストップ走行等で想定していた運搬回数が上昇し、工程を16%短縮する効果が得られました。事故「ゼロ」で工事が完成できたことに、各関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。



監理技術者
増元 隆さん

関係協力会社・技術者への表彰状授与

優良工事(局長表彰) 施工者の協力会社

(有)橋本組

急傾斜法面の掘削において、熟練した技術をもって、丁寧な作業で見栄えも良く施工することに貢献しました。

揖斐昭和建設(株)・主任技術者 橋本 雄二さん

出水・土砂流対策を事前に行う事で、現場の被害を最小限にとどめ、品質を落とすことのない施工に貢献しました。

ダイゼン(株)

地山法面の地質状況に応じて早期対応し、良好な施工に寄与しました。



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。
また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしております。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp